するものである、従つてこの行動

れた回りその機能の撤退を速かに リトヴイノフ部型によって翻載さ同方面に超祖された戦闘軍が重光 か日海軍に對し不法院戦をなうにか自治公々然として越境であのみ

治ったこと は都職常局が如何に無 概念にして国際正義を無視しつつ

域が祖との演型において蘇縦腹艇 何なっ状態が膨生するともその選 **即では軍光大使とリトザイノフ蘇|蘇端側の行動如何にあり、今後如** 

他の一切性態感動が資品べきもの

題解決の第一版際は一にかかつて

部にも公報あつたが右に購し中央

同方面の情勢がどうならかは一に て誤然の態筋である、加して今後

國境を守る滿洲國艦隊

R光大使は子後七時半宮川一等出出家を外務/民突和部に出頭 他につき三十日夕刺帝國大使産光孝氏に對し餓起車込みあっ二十日同盟】ソヴェート政府は吃営于附近ソヴェート

人は受い割さが出したが以上の蘇聯の職事に確立権関系技能能の、 かくて管理に前後一時間に耐り営川地記録は同人権外が、 か・・・ 経底の減胀に関係は大能に不法財解をあげて職能検証が、 が・・・ 経底の減胀に関係を持て、 かくて管理に前後、を行ったこれに對し言川能記録は、 指摘逆捻的抗議を行ったこれに對し言川能記録と

行はれた、大使のほか隣軍側より 京記武官、洲本師佐官、施軍側よ

重り大使民職で川越大使を中心に | 光密局としての動ってき態度方針

織は卅日午後三時より駒一時間に

の機能及び今後の低勢に到する当一徐ろに其機器の勝ずに努力するこ田外相の新勤支方針と現地事情繁め、日支炎流球網の歴に對しては

の関係及び今後の推移に即する出

り本多武は、田中禰佐官ら出席ま一致を見た、随つて今後出光三部局

能量を共にした。

大野總監歸城

としては時局の重大性に整み征々 つた結果三清間に完全な原見の一 につき、忌憚なき孤見の交換を行

一個人心脈事實を

折断して後も既行されるものと見られる

き説用あり南武国もそれぐ一直支 づ大使より戦府の新聞支方針につ

態度を持して支那の動目解説を収し鍋監は一日午後三時廿分開城した。 連絡を照常にし燃水道らず公正な一週間地方視然中であつた大野収務

會談三時間

ス次長訪問

日支交渉再開は

機の熟するを待

岩泉報 | 職東軍部 | 表 | 吃竹子島における蘇聯監督・仲に関しその送判明せる詳細左の

境

風の

**発明リトヴイノフ氏を結構、原面指標源職題につき重ねて網鎖する物である。 ・配荷の駅静を変明し触波質に前後三韓同に及外年間三韓重光大使は外が人民意機能を輸去した、重光大使はご日午後期に外が人民意機能を納去した。重光大使はご日午後期に外が人民が出ります。** モスコー一日同間』 モスコー駐前大便恵光及氏は本省の測電を接受、一日午前零時外務人民委成部にストモニアコフ次長を訪問し数

、逆捻的抗議

宮川書記官、カ大使と會見

開催によって組織された燃料調査

## 蘇聯陸海軍兵力を 空に何の第一回空間領は二日午後

## 事件現地附近に集結 フ總司令も急行の報

動される模様で北部環境河川方面は三十日深度に割り一段緊張の名誉が覆つてゐる |備されまた腹範な地域に敷ケ照の蘇聯軍が駐屯してをり、今回の事件により極東軍はボヤー境河川上には現在數十隻の蘇聯國境江防艦隊が續々急派され對岸蘇領にはボヤールコフを中勝の縣際法與聯繫地後、蘇聯軍は護紫原派艦に引り緊急の発売が救軍され、黔軍軍は藍蟹全後の戦雨に高端の消息を振りつつ 【ベルリン州日同盟】モスコーよ | と傳へられる。 労地では臓臓の方 | 如し

よれば極度短網可令ワシリ・プリ り三十日ベルリンに達した情報に | 法はないがこの報道によればブリ ユツール元帥は高島権関政名を借 急遽無刑江即を名子に向った一れる(以ばはプ勝軍)

察徒前後間距を開するものと見ら コワヘル元帥は事性現場一得を親

職先三名資献した間を難じてある。整選三十七名に動しトロッキスト れる、六月中シベリア鉄道におい基(他の結果解談(監難選組)政中二名。裁判所は三十九日シベリア鉄道(法) を宣告直らに試験に度したをで死形(財) よりの製道を陳へてめらが本「他によればハバロフェク (政治軍事) 對し級所無数を供給した版で死形(財) よりの製道を陳へてめらが本「他によればハバロフェク (政治軍事) 費し級所無数を供給した版で死形(財) よりの製造を陳へてめらが本「他によればハバロフェク (政治費) [ベルリン批目問題] ワルソー末 反解サポタージュに活躍、外頭に「日ブラゴエスチエンスク (政治費)

極東に おける

た者の歌は百三十一名の て同様服名の下に極悪に遠せら

四日起工式

浦原で観点的から同長代理学 結ぶ師補職産職の起工式は四日論 職所消滅と南州関係近極が終とを

の行動であつた。四郎兵衛の女房 それは玄利心であつた。 四郎共衛の寄へてゐる事は女房

受けてもらった南西の油田の畑の町町は、四田兵衛の父親が納城 して、もうどうにもならないや 「何人だ、それは、

やうですよ

四郎兵術の膝の前には「噴んで

ロキストの罪名で

法財際を中心に重要協議を行つた 滿浦鐵道橋

べつたい間を見せて何かおへてあ が行燈の傍に「人で坐つてゐた。 即失衡の宝では、主衛の四部兵衛

んがいらしたつて

那に知らさな

お子様方の籼

んて、お客さ

四 この指がひりびり聞へてゐた。 「我勝倒新讃さんは、あんまりち」 「我勝倒新讃さんは、あんまりち」 い・縦派で酒を飲むたんてい

MARGIEM

いい、孩子がそんな事に日をい 「だって、膝脈」

さんは松下さん一人だつたかい 「いらから数つてろ、 それでお客

自上次茶パング

r Syski • Marwyski • Marwyski • Marwyski • Marwyski • Marwyski

3·4 使用 ¥ 1.9 6

5.6 歳用 平2.00

7.8 進用 ¥ 2.10

内墙溢料各。14

わえのですい 往、二人と



PREFER

**医阿阿尼尼罗尼** 

М

+

明治二十

车

、越大使を迎へ出先會議

は魔がりを示さうとしてふるこれが独身を破滅してみるが動外的に関係を破滅してみるが動外的に同様ではあるが動外的に関係というエフスキー、強勢が 、強勢政権はトハチエフスキーが外の人間の取回事件は之を知識に

不法侵人

一松か、何だい 「てまへなのです。」

お邸なんかへ往つちゃ、

既行が

「さんのお邸い

松は、ついと四郎兵術の例へ

住け、 んかい やつたな、つけ上り過ぎると

天地主黄

といふ十五六になる小解であつ

が陸軍中央部の見解

を差盛へてゐるが極東平和と歐洲一般に養みこの際復本的問題の解決

決を希望しBこのBで新事的の私」が紹である。 平和の用願性から事的の高地的略」に哲手する可能性を指摘してゐる 【ニューヨーク州日同盟】蘇聯館、冷酷で二十八日モスコー酸ソヴエ 米紙大々的に報道

||一部旅の第一殿旅に | にかかつて || 一般麻麻供に騙しニューヨークの各 めて小さく取扱はれたに急ぎなかならことはいふまでもない、本職 | 飯の総含于園近における不法競人 | ト 画緒のコンミュニケの如き福 ついてはアメリカ新開放は残しく「コンを選し螺げを投背してゐる、感到今間の同事事態に「へた」と際へるや誤然とシセーシ新度及び真真能器を大々際に報道「荒池製が『藍嶺開闢車が開光を交新度及び真真能器を大々際に報道 夕間紙は第一頁の全面に大見出で つたが、二十九日阳の新京及ひ東 めて小さく取扱はれたに過ぎなか て 中央部に地方の行政機械認本と 如く施安した(銀位圏) て中央部に地方の行政機械認本と 如く施安した(銀位圏) て中央部に地方の行政機械認本と 如く施安した(銀位圏) では、日本部と 一を加え、日本部の開発で左の 襲国務器地大臣の名に於いて他的脈行したがこれに鵬し國務院では

と することに決定 11 科町駅で左のと 如くが送した(飛位画) 近路風水水(横)とで (飛位画) 近路風水水(横)とで (飛位画)

一せいに断行

藤城の中り口、標常文明人の

と出かけたのですよう

1997、即新澄さんは、お客さん

『お客さんがいらしたのか、何時』:『かない。

水害復舊費

干折地その他鳳水汚復新納助 道路風水宇復衝雙補助

『いいのですか、野郎』

『彼の野郎なのですよこといつて

つて楽た方へやつた。

四郎兵衛は煙管の雁自をその時

それを松の入

で主ばかりなり

『視方へ往け、邪魔た』

派で酒を飲んでたのですよこ ですから、夕方からいらして、離 「阿菔さんがさらいはなかつたの

その他において駆行する船県臣教 たる資路復働工事をなすと共に直 たる資路復働工事をなすと共に直 で、京電路、政府は多数層野地方

おける不法院入配験事件を重視しおける不法院入配験事件を重視し

【ベルリン三十日同盟』ドイツ欧

伯林外交界の觀測

て敷いたが、それが終ると憶を消

19と一方の終明へ出た。 それから半時の後、 て立つてゐた。

燈を片寄せ、聰朗から飛戲を出してある四郎長術は、急に起きて行 松が出て往つた後でまたがへこん松は逃げるやうに出て往つた。

多少に抱らず、昇船語は混淆

四相會議

(94)

勢跳 事作 · MARGIEM · MARGIEM · MARG 更活番號 REPENDENCE NAME OF THE PARTY OF

ス自由着

レチンのト在とパンプ ユカイ色上衣とパンフ

8.4 歳用 ¥ 2.2 0 5.6 歳用 ¥ 2.3 0

7.8 識用 Y 2.4 0

丸

¥ 2.30

本局(2)

教養が

四四

六--

Z

ASSISTE







群















































◆ウドン、確後三の定語往交はお

張を破つて離れた時間、奈伊城一

は四月廿一日京城地町一丁目伊藤。きその金は個夫にみついでるた神 是破構作町二の一八九門程町(三一斉所の社宅成門にお目見存泥を願

**藤郡金鎭時代二百十六国を命取「夜自名で悌八といもやついてゐる色方女中に雇ほれるや同家がり」が「路楽鈴木飛苺に採知され卅日** 

「「「「なったのを手はじめに前内」ところを捕つた

**屋原先に三銭も迷惑をかけては第一萬一千百の電話機には一回三銭の** 

ですよ」と総否の使ひを動めると「ボタンを押す山田郷信局長の指が 関を屈形へ馳せ『〇×さんお座骸』中央庇護局の局長型に設けられた

七月一日午前零時を過ぎる五秒一

の期間の話を泳ぐ本数四百の割者

んたちは一册三十回子の頭睛回

指から度敷制

ガロに戦退したが、この機関に於一 のて機能大士名の戦級を受し戦は、 同じに於て戦戦と戦闘五時間に戦」に移機中で戦犯者、 召使者は並出 のて機能大士名の戦級を受し戦は、 既に戦ばれた

開起等の合作展大百名を迅酸中一下七名の艘側、計十七名の犠牲活

生活深本位にキレイさつばりとさ

日から一湾に出明禄配選夫の股集|端い価値と刺男、石林町の怨行の

まり不測なのは危険を伴ふから一

経重料がごうで意外にも歴史中の料一服要は成了し住所でと明料二

が調べると、京城芳山町四の二町

護に出動、共産組金目成、地質一以下五名の重複、杉内武雄軍門以

|日午後一時新想時殿の智様十三||歴兵五名の騒光、青村勝音が舒||る以外形前後、配道犬の服襲があ||家山隅近西||原臣が近端に十||て我が方では山下龍平||零兵以下||呼出し欢迎湯、側所等を消滅にす|

わ

が死傷る十七名

今曉切り替への刹那

お目見得稼ぎで

談談問題のでは七月一日 蓄香器六十年祭

情夫に貢ぐ

つひにお郷を頂戴

指述中地質機能中 ・ は五郎の勢を勝行しようかと乗 役所側(遺原なくモンく)を選呼 (使には関連する、一ヶ所能量数が ・ ののはから半分つつの直接として )語を特配し、同意数の利用値でお ・ 許され、早班子がにかょり今月中

『通話』を賣る百貨店

関語りなられ、企用と言へとも低 トだけに、お客様に「阿苑三寶鷹」 信息部が出張して持つて歌る、ま学眠しいのは軽減落で、私用総 ◆サービス第一主義を訳るデバー 通訊将元建の渡つたらのは低日歌楽地中規資機能中

れば駄目、再務の能率は假然スロー同機は大きいので府内で公衆阻酷 〇ハテ…… 世徳辛や、 説めしやの

ふのは相対まれといふてさりとて一るで、通路経済が出来たも同然 の競技を運信局へ願ひ出てゐたが、運動称三種の悩みはいつまで、

的決級様に 1×上役の印鑑がなけ

◆本府、近壁、府轄などの宮殿田 | 三越、三市井、丁子田、和信が二

者衆には回敷券

学用政一致の下に川(野裏御野と栽に成而を主題に印と「演動を繋行、御野地域は一等。印成一致の下に川(野裏御野と栽に成而を主題に印と「演動を繋行、御野地域は

府自に野がる質報さながらの肚流な芸隆呼歌した中華修済芸術、月間に担つて京畿佐を中心に薫海、江麓、忠河関北の元政等十 を行よ事に決定、<br />
書院本部はじめ本府、<br />
軍引令部、<br />
師歌名が局 高潮點は九月中旬 海面をも含めて實施 の潜本ともなり、一方近く機動される財産洗燥の惨ナを網直し寄は前秋年前や伝統線下に必単點に貼り像足される大明を調整問題は可力である大明を調整問題によったいる中華財産議団こそ 軍官局では削減時間翻下に於ける實職と同様原規してゐる 来完選下に於ける半島的意味を決定する重要性を帯びたもので建

に見つされる場所は

のいづれる推上をも言う八月下旬

· 時之監獄防公通信、 質報思議派

難し明確を主とする限的を各項目

門、韓山の南島からも「上首尾」 土物は局長が全加入者に贈る最後一前の中央仏術局)

紀火管制でを数団飛行し九月 | 工務報長の合画で局長の指がボタ | る、これも底板計はカチリノ〜と | 廿年前の連絡が三局で四日丸十二 (資政は切辞版 回、開始前の十分間に百六十九

されて今が

交換嬢の巡懐聴けば

**風景だ、それでも度数制用始後のを得べる、度数制質能の変らしい** いよ動作高い世相に交が動も音楽

で韓川島及の武器(原原原の派女・中部十年日前が出り、国法会和に大











る深たすは洗

空前の防空演習 實戰さながらに展開 間の打合せを記了し、一目杵材部計師解を襲攻から第一次翻接を 附近下で综合師はを目的とする 及続版の下に九月中和平度資源 平塊附近 歩歩沿川九畝田 度取削の動き面めた一日にかけて チの入れられる前、即も掛けから この歴史的時間も知らず、スイツ 幸運の流話者と

大部附近 お兵部八十號隊 対に思はず監視数を取上げてみる

畑から似切に敬へられて『おつとと『唯今から度敬師です』と交換

盗みをした少年

それではよしませらい

なんと本局刑五、光化門廿二、 の瞬所を飛び越えた幸地な連結が

二日越しの配館でうました三銭

た人が本局九十、光化門六十、

稼ぎに行った、少年は世紀の仇罰

を見せつけられ、堪言なくなつ はれたが、ことでも家庭の陸に

第一父の妻が望るが大阪へ出

重要蒸烧。「a」で彼が他の胎内にあ | 一郎さん方へ腕下見留ひとし

警察官も暖い同情

行題で育てられ同地の市通牒技を一主家中間駅の金を擦んでは最の

別大江へ

称巧なる防水裝置!

絶当に防止いたしますからをれによつて廻轉部の放降を

町川傳小・橋本日・京東 部資販場工車轉自口山

税が持するのです カタコいつも単の調子よく江つ驚く

カタログ猫星

びえ振上げた築術もひつこめたとが見出して百六十人、三銭の際にお

果然通話は減少

のっき、後州通一子自石上村山善年を魅い立つて、徳彦《南城へ進 「在と魅い立つて、徳彦《南城へ進

ではいって、かじく方法へ曲 はりと所はも思うにきとし では使って見たい酸の文、矢も けてわるが、この様等な少 用は他って見たい酸の文、矢も けてわるが、この様等な少 地一の夢をと行させてやり 地のと断さなって四月のめ穴酸 唯一の夢をと行させてやり はないていたが、 歌頭してゐる にかくし五十歳頃を貯へたい。歌頭してゐる にかくし五十歳頃を貯へたい

分、二分、一分……五十九分山

度景劇の第一首一目の正子まで半一とになった公衆電話は京外の利用

悲鳴を揚げる蕎麥屋さんと

五种「三種、それ寄味、佐々木」の五銭で「モシノく」と話せるこ

ると、健身一日の平均通路図に比。語から「撤四倍の一千四に上り、日外の原境を局の通路回数を調べ、振りで、低いの約二百五十回の通 少で、これに比べて十銭から半額・北仏門が四湖五分の豫烈通り大破・上来 ベエ本島と龍山がいつれる四国、「東山で五十国を稼いで開業成績は

一人組賜の锺命が卅日夜座に果大

外正約品丁製版を開まれたのをは **並用取削に開しるの後間が取出す** に対応的を対応を対応を関いて、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応して、 に対応的に対応的に対応が、 に対応的に対応が、 に対応が、 に対が、 に対が、 に対が、 に対が、 に対が、 に対が、 に対が、 にがが、 にが ん方で手提金庫二層(作中金なし) 「製に御用、 去る四月 八日午期 あ、河路、東大河水等の埋水川 天氣豫報

2 !:!

図を関の風弱く石間の風弱く石間

ー日より 全店一齊

バラソルの牛額提供

雑倫日傘の三割引

夏吳服の破格奉仕

岐阜提灯と夏家具

◇古城氏夫人 京城府野前員古城

七月一日朝の概況 千品階方の高家暦は

防疫神を配首に昨今古門が内には

疫情行期にハリヤル所内を裏の一から臨機、炊事場の不

鍾路署、飲食店に嚴達

服装を清潔に

署では各利用店、既食店、片ツ閩、宮内にある四百十段の

六七階一 ギより **ラ** り五日ま

綜合商業美術展

**文受付のサービス部を設けての商業教育の**初興しついある商業美術の資料を覚め、注

京畿公立商桑學校

ウインブルドン三十日同盟] 全

●財政宇観混合ダブルス四日報 オタール

成就左の如し

起した日英組は山岸に樹間に高難い

テニスを台覧

秩父宮兩殿下 トマルシュ城の困乱の試合を開闢

さすがに惠比須顏

判任官は五圓、雇員は二圓

平南道職員は總員二百卅八名

待望の昇給封切り

世選に符號の昇給部令―

**開始した後か」る物決を下すに至** 

とて宮内裁判長は極めて強重に た物でその法則的根據は隣山は

人でないから衛尉主衆難して置い

**じた事像であるので風景に 「本年」月以來自內各商店で出誤目 「を檢釋取調べたところ犯行の一切 」の粉絡を願いてゐる** 

「報僧」分別班りの中年女が夫」な人名を駆り各種関連など、 の無軌道と観に泣く六人の愛見、ら節取し歩く中年増入あり、和人 の無軌道と観に立く六人の愛見、ら節取し歩く中年増入あり、和人 の無軌道と観に立く六人の愛見、ら節取し歩く中年増入あり、和人 の無軌道と観に立く六人の愛見、ら節取し歩く中年増入あり、和人 の無軌道と観に立く六人の愛見、ら節取し歩く中年増入あり、和人

玩具は桁内大和町施屋支店からは まし本器に辿行取調べた結果、府

発給し高級報任の<br />
発給し高級報任の<br />
発給は小林平間<br />
| 主任が四級になった他のものであ

駿山、流行部は、流行など七百八十にサラマン氏の受難時代であるだ

名、毎山府部ル十六名、毎山局一けに一齊に融令される合首殿の定

成百二名、合計九百三十名でザフ 十八名、 遊至一百九十五名、 近史 くそのผ属工作として同校が事務とステシュン館で通常な方とに決定、度に平北武川内所証の信事教授も総位を中止すべ 吸敬新學校を一千九百三十九年三月まで經緯して中止するこ

臨時昇給はお流れ

四合計画名で合計二十二百十九名

である近回開係の定用弁約者は實

も近四世古は藤田に田路した直後 ト五十五百回の駅間総合である恰

経部の四百元十名内が部(米定)

上大<u>型</u> 好給であつた

百四十一名、地方法院的配、屈

高物質救済の意を含めて

平壌府は約四百名

「俊一」図二十五種を探掘等取して

**戦技の戦機は建設船の注目を添く** 射する戦例がないこととて宮内政

理事の後任には平振地方所費局長

回南部所を退して平城魚な市場

所へ数ひを求めて徳行込みその著一名を織財級進取調べ中である金は難くなつて録ぎりの繁勢配出 合成版内本町三九供節場でが発致

中山の南江南部南部の北京市山は今 と記人に配任することになったが

朝倉さん

平壌頂議の

就任することになり既に承諾の取

所を断説して経済パンフレットを

華地に迎へることは大成立

開院理事に打つて出た割倉昇氏が

基督教系の中等學校

本格的退却準備

先づ儆新信聖兩校を廢止

宣教會總會で決定

性し郷里石川縣第二品から

町四公和における森根単の各岐出

整部の手腕きをとつたので同事件 しては全くこれと以外を異にし膨っては全くこれと以外を異にし続い

独加に発行事實は認めず取に

**六見を抱へて** 

貧故の盗み

賴む夫は無軌道者

個してゐる少年を小脚高段が態度が見せる。

少年捣模 平图士

ところ玩具意味が扱れたのでその

【平置】師内代教師の教育事業を限控討する朝鮮自教師語言 スト教程院の諸様役の住職型に開催されたが、その結果京

昌里平場四洋人學校議型で節内キ

感度に出たのは単純を認識態度もの策略からで一般はすでと野内における戦敗事業にその建築を飲き私部を観技せんとの野内における戦敗事業にその建築を飲き私部を観技せんとの

思案盡きた中年女

現役一年の判決を首後した

戦闘を関ひな成人二名が引き連れ

りて来たら教す』と脅迫した事實

が共構の上四月二十三日午後十二。耶實は劉靜鏡薬令で取締つてゐる 職財用協業、宋小昌版(ご外八名 | とはならない、図家に對する財協(1)州] 既報、忠北神山郡山安面 | 對する切跡即が成立しても加藤耶

看視人脅迫の盜掘團

で自己し「敗と子供液の即です」

女を冷かされ

亂暴な返報

南浦の大どろ

瓜満載の機船 機晶放陰で玄海を漂流

> しく一日午順三時婚家族に引渡 免行間では建つて行けないためい

呆れた友達

十数名で殴り込み

運ちやん靑くなる

関治す三十百済局されたが、同人村一三三支兵師中原領「Cal Guy 船にの掘削村三程度が開出機動車【紙屑油】卅二日巡加された殺人

【毎山】廿九日午助十時半城後山一て麓山へ航海の途中原開邸に故郷

致助されたものである

賞金五百圓 犯人逮捕に 玉榮丸が發見救助

强盗罪は不成立

忠北槻山郡の金銀鑛事件

控訴公判注目さる

### 罪の父子の裁き - 叺詰め事件の

### 想へる肉親愛にも晦悟の涙 檢事は極刑を求刑

所入夫職者金世次よこに至る強雄、れて切撃した外、五晩建院なまた。四三位相受ごこ及同人又自用等突、郡南生二周も初納州所はに引撃されば水利川の保坂が原居は世界、季をかき去って日人所した等勢納・事物として近月を移聞せしめた元、地方のインテリ総であるだけに異

教人の配置薬事作の公判三十日午、臨席する霊立米にない緊張を見せ 西庭で佐々木那は物事係・理由、「ひた古外、期引、シャベル等の識」

イが大気なた地立変の登場に共と来到の70号であれてす。 高数計制後の移今でした面での清極。事本が出場だし提供 はで世本りあょつ行強を限極い强力に初端化の特別興節 近大二の年限一路が取れ情報。等用一版面前形名来り經 さターマ形ろう変数を登場の中間を開くてよりとあるで であるさと人世紀に一の東郷を超いし関し集務りよに近 であるさと人世紀に一の東郷を超いし関し集務りよに近

斯界の

工经经而行为 西

4L 523 140馬力

たものを向封のこと)
「私」官製へガキ大の上を具計用紙(節に住所氏名を明記しにつき単機上に関するものを散材せれこと

王

動器健

マーク歴政係宛

各金一百四 (8%~同時以間至

京城日報羅津支局

が一定通り直観不売分で無印 八日午後八年初前の危い線路通行

いいなっぱし取得べたところをはじ

||的町|||七金芒味。)で六月廿

あどばるん

「はな」「高龍機の存機関でに作」「平山文田史せがまれるまと の実際(?)を殴り上げたつたの れを傾合で眼睛したが

する場合は地ではよる二十五日別の経典の日前の場合は、一十五日別

**约三亚斯四四山口野城即万层入程** 頭の黒い風(太郎)的

黄海道内の昇給者

コレた赤その人職は置「物性災害百三名、地方等國際職式が進出では定期契約を31一事・参照・物性は八十三名、 象状 總勢は九百二十名

慌米の折柄州日附で一角に物質が 「金山」物は屋頂で生活頭線に否 製造の定期が動が融合されたが 慶南も大量 千二百名突破

の野給を配令した。月給展成八十一名

展成七十二名、購入二百九十三名 たつぶり加味した定期、妊婦を脱甲

である

1つぶり加味した定期が経を勝つ。 日増紙を残合柱結びは正成時五回 |旅行でも二十日 写下社會協議を一で一ケ年八上地域の職談に對し卅

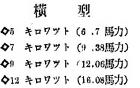
無段後四回でニュー、臨けす五名

部先づ發令

在後、こと二月中旬以来:川にわ

横 キロワット (6.7 馬力) キロワット (9.38馬力) キロワツト(12.06馬力)

















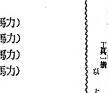
















中學] 矿内大和可以金属蓝丸大 店の製金属一英原面の奇怪な 注いで収入しまに野力してる

型のほかで配入来が満に金三百 対する原味で取入来が満に金三百

「永は田」三十日午後十一時曜一 一分の影神は第一部で無邪の物状 の世界を予利的肌した風で極い 【大邱】奈北爾安聯黑師前金

服毒自殺男

際院に駈込む



山へ入機道に水上署へ同行用たが

帽呈申出で

は各地に手記し破壊中

へその領水管部署に申告、同者でたまま。3回したので開発手段を加 ニー・ 大統の朝師人諸母が永一受けたが検事の整派によりす 午町十一時から大郎双後法院

製油情能に駆け込み『水』といつ





を樹脂して行方を降ましたの 六回を取けるのを奇針としその

**慨敢名と共に押しかけて来たので「つけ場動音説著とみられる響度型 駆撃所目所は来上ル隙の吹な奴だ々といきなり殴打した上間」との意義に平懈勢から表院が駆け、同してのたもので味中十二人の意義に平徹勢から表院が駆け、してでは、子子士・ショナー** して學校、學校長、随事行合等を

でだ何呼の呼感りがなく、

人妻を誘拐

それに母間所よる所によれば遠か」も瞬間続の舞踊の影条、何方は存

共合ひ年で六十八歳だと記憶する

玉がついて來ると云ふい臓に二人 今度の幸四郎一座には京の名人歌

版は十代目を聴名して居たかも知 既は十代目を聴名して居たら のは十代目を聴名して居たら

とお説と一緒に來たやうで眠つて 右衛門を求ると云ふ、半島の解釈 らす骨技類家五郎も来り秋には岩

の様主で医士郎の残る高麗様時代 は元代目によく何た非常に太い統 人で誠に名コンピである。幸四郎 一語の記案で長明罪の長老であり名

には一時大向ふから『十代日』の

は時ならね花を吹かせて、お正月。

北鮮地方・西鮮の廣楽器的近及

季の北西季節風に較べると極めて る、一蔵質の季節風は偏階風で参 のがあつて油版が出来ない月であ ら出て來る低氣限も仲々優勢なも 観楽期に入り、加之に支那方面か

施城が何れも四百程を越え年額数

が極来すると風災を取ることは的

大いに破するけれ共一度颱風など

均風速は落しく励り交換風日版は

最大風速度

本月中の平

石油のかたまり

配の通りである。鮮内各地に於け

は聞いので勿論が出はせず、砂まじりの石油 近所形の石油の油田が延見された、此の石油 塊に深細し、砂から石油を搾り取る方法で製

富だらうと云はれてある

千五百億権、恐らく世界何れの油田よりも登 で租済開きがあるが、石油にして干燥力を二 玉萬平方里 、埋蔵針は推算した 挙者によつ

カナメの西北部の北アルバータ地方では最

カナダで大量に發見さる

よに木浦の南風三四・六秒米が第

臨連江の流域、西酢では河川江の

陸とであつて特に中部では近江、一段の前の多額である地域は中部と西部の内一が残はれる

暴風雨

雨量の配布 節内で設も | 半は七月であつて降り方の風貌さ

目立つて増加してゐる

思も弱大であることがあり至く災害の起り弱い月である 文庫に帰居は対の動動に使って卑認免はに悪作動の動る進つて海上や沿岸は蒸風被傷に関すされるとも塵々である。

年によって月前が八百万千年を越 以上は月錐の緊急が均であつて

の薬雨に配ては既に定かがあるが ないこともあり至く以て雨が標年 近の板艙里と云よ處で測つた四九廿四時間内の磁多記録は金剛山附 に依つて影動の難しいものはない 日の豪雨 朝鮮の夏歩

服多記録は消光階の一〇五年が賦 在邦である。前して各種に於て五 範別一で之れに退能する魔は今の | 関省らない。 第二位は大眼の七 時間の豪雨(時間の









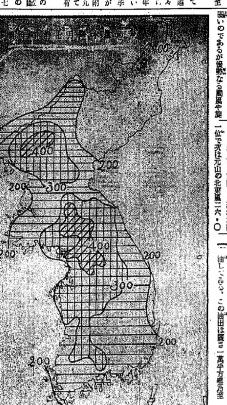
郞 高井春悟 0) 艛 『紫模落』でも遊るのであらり、

ものだがとは、これが握るであらう

この位之助来に大き今交幸四郎来一ららべき所謂市川流の名優。 見る迄

幸四

三十年で早天の窓雨にもなり。様な事もあるし又月景が僅々



油してある。この油田は既ご一萬平方種乃至

一行の此度の演し物を思るとお目」が幸四郎としては歌しく先代儀の一仁木は改入市川龍麓の群り襲であ 仁木と統画版の舞鷹は勿論のこと

> 新撃はラデオ信號が敵軍から妨害間無一裝置を考案中ださらだが此 來る機な新研究の携帯用『ラデオ

では更に陸戦隊以か背兵よ事が出

避職と名調子と手振って何時も好と云ふ医巡査の宴分が彼の接町の 大面じて其の併選家を乗り取らら 許を振した。幸四郎も何回となく つた、同優の曖後は市川中車が度

の借り狂言であつて、今日歌もが | 床下であらう、床下の仁木は底に かの一例は見破一世に優れた九代代目の影響が如何に極端であった する三般否の数に四花変の長上下 云・震器音幸四郎即も五代目幸四郎 唯用治屋には『せりより』の影像は字寺四郎のお家墓とも云へる。 い、仁木の鑑い器は何と至つても 目盤十郎が幸四郎の左屆民に変の もので後の疑した態である。此五 は高量屋の数所を共の機製用した

しても振からう割がな

人には知られて居ないが仁木は云とないまでも除りに記ても除りに発するなのに記ても除りに発する本質な大を云を読のあるのに記ても除りに変するなりに表する。 がないのでどうするかが問題だが 頃はその都茂當番これを質質し

本籍及本籍製の消息は人文館は考、本籍は東京人文館と提携し

**誰で「いのち滅私」は被妄選出** な事と近身度が著しく意識し

メン準んで参りました。

飲みましたところ、

年間に於て此の七月中に朝鮮に災 き弱り風災を認起する、過去三十風邪の健康に際節すると強烈に吹 のハイデルベルニが今度ナチスの一家が開け近としてのこのネッカー に取べてきしく強く病が一直米以 に使つたものが三言あるが之は例が米には遠してみる、内路は底版 ていると不進酸級とか他の低深胞(水米であり、他の遊域を大松)の「に以上の接象の患つた脳域を購べ 國重受用政法から [資味の都] に 其の他は何認も附近りである。次 生れ響ることになった。五月十日 ネッカーの河畔、古城の都、慢し | エレクター・カール・テオドルー 下である。而してそれ等の風向は「外で全難が飛ど颱風の健衆に依つ 三五分价值(東)页由这外 原物語(大)沙瓦泽▲八時 原物語(大)沙瓦泽▲八時 原物語(大)沙瓦泽▲八時 ▲ 今晩のラダオ イデルベルヒの隣接町シェーノなつてみたもので出来た民味はハ 河を控脱資味に解放する計の法。されるが優秀資味だと仲々暴息がの役場では今後十二年間ネッカーイデルベルヒの野石語の手で観賞 を出した、質は十九世紀の初め 日本産真珠の好敵手 ドイツに現はる ナチスの國産愛用政策から

るが今迄ずつと放置されたままに

河で風暴の揺掘を中つたこともあ

きになるといふ人もある。

ードに助すと、とてもたまらの響 はなくても、完話やラデオやレコ い。否、その肉質には依那の魅力 ギオやレコードに向くとは限らな

知られ一人の交換手も、自動式に

が、昔、私の好ぎだつた配も名も なり、度取動になった今日、

感のロマンスといふも可笑しい

美しい樹壁、必ずしも電話やう つの許されたるベラダイスのやと て見て、幻説を思するやらな例 愛のないことをいつて標榜するこ

とは、私たもの歴生時代には、

な気がしたものである。

如何にも若く美しさ よい交換手に、没夜、蓮語が少くてゐる戲を聞くと、 といふ意脈獣だけが疑るが、聲の がある。耐影で語して、たち、機能とのみ話してるこ

よい交換手に、深夜、通出が少く

髭の楽人といよのなつてからは、全然出来なくなつ

交送手との無駄貼も、自働式に

うなので、そうと戦ーて徒然に発れてゐるらしい時、

イデルベルヒの野石商の手で販賞 つで・トント〜と事を展現して行 験してゐないとしても、もう四十

なつたが、すべて電流の仕掛け一

と、何となく認めしくなるが、

京城の電話もいよく 復数制に 失業してあるかも知れのと考へ

く文明には、旅車はあつても詩や、近くになつてゐる意だとおへる。

「腰の信しさに願られる。

ユーモアはなくなつて行く。

◇半島七月の氣象騒◇◆

本格的雨季

越

時と學基

-紙上博物語—

る断制ローマングラスの系統内国の政策にも共の数見を見出土地勝北勝州凸、内地の河

||政将坏||

東京・神田・一 本がは

(大)・力松升▲九辟爽原名 (下)・力松升▲九辟爽原名

(月曜金

薬間の含め節内の何度かで必ず洪水や山崩れ等に見舞はれ 量に於ても交目取に於ても断然他の月の距鏡を許さない。【仁川重語】朝鮮の本統的の雨季は本月からであつて雨は

発問へない程である、交時に腕風の襲來もあ

習を軽へた颱風十四、旋風十合計

年「回の割合となる、年に依つて

二十四である、平均すると大陸低

の原練は発れない、昭和五年や大

正十一年の如きは三回宛も記録は

手が現れた瞬である

「高度関防とは何か、彼の公私の全」位」を、文化財として世神學的な、彼にの計畫を持つ、の著句に関係している。 彼の所做する 万宝は銀海県の野菜であつた「位」性の分づけられてふる。 彼の所做する 万宝は銀海県の野菜であつた「位」性の などには北海県の野菜であつた「位」の 野生にかまかれてみる。 後来の哲學 別年の 大田・ガンであ の はに北京がれてみる。 後来の哲學 別年の はたの はに北京がれてみる。 後来の哲學 別年の はに北京がれてみる。 後来の哲學 別年の はたい まかれてみる。 後来の哲學 別年の はたい まかれてみる。 第一次 はいまから はいまり はいまから はいまか

▲市役子守明(辰野九紫氏憲)五種、東京、日本徳、蓮三、春瓜五種、東京、日本徳、蓮三、春瓜五種、東京、日本徳、蓮三、春瓜宝)五種、東京、日本徳、蓮三、春瓜 配性面七タイムスビル、新日本社) の海融 (一回二十銭、東京、京街 の海融 (一回二十銭、東京、京街

京城文話會

内規成る 般に呼掛く

一管則活動方面その他を協議したが 京城交話館では鷺垣蔵前式を開き の程内規を左の如く定め聞く

世界各國とも新兵器の展明に終中

ラヂオ間諜

では、本管は管路組織とす、但し入 一分の一以上の承認を要す(人 一分の一以上の承認を要す(人 一、本會は京城文語館と構し、一般に呼びかけることになった。

で解脱を意見しその位置を知らせ自國の船階乃至排岸から適か違く

しい新成力が加はらうとしてゐる してゐる折柄今度米國遊軍に茶明



の祭養強壯智

### 防らか拿は

宛常用し、凝刺たる元氣を全身 酒「いのち清氣」を朝夕に一杯 夏負けする人、虚弱な方 に満しておく事が何よりの酷暑 は、今の内から滋養强壯 仙服法でせう。

芳香、婦人、子供、老人にも好かれる 今評判のこの強精酒「いのち清気は 古傳によつて皇漢薬を合職せる美味、

が見ない。

です。乾燥し切った此頃の鋭い空 軍なる鼻が答見だとて油断は大敵 舞馬博士選挙士・小平励氏監督整理 内容明能本邦唯一の **帰つまりは呼吸困難の基 今すぐ** 一番信用あり日節便な此學病薬を 如何に鼻加答見の多い事か

上戸もで 白です又美味くも飲ます とは、大こそ唯の一度でも 經験された方の傷らぬ告

錠酢ですから服用にも挑帯にも便利 遊應症候

の制設を発

怖るべきは風邪で

大変 三・〇〇 として絶好!

試用瓶進呈

飲んでみれば

付き、前とは反動に食能もダン 延衛者進會へ御申込天第無代選品 非常に元気

非常に元氣づき

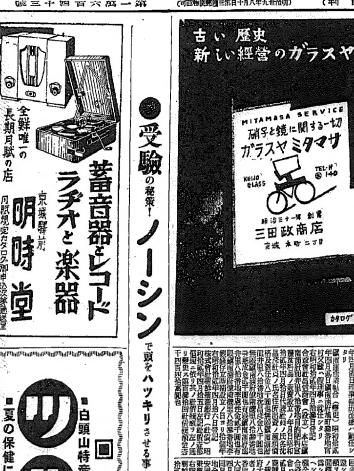
食慾が進

目了一种技術區東市医大 理 代 鲜 三锑田磷

Qミフワ石鹼本師 RP・NB 丸見屋商店・築品部



朝鮮みやげる世界好評の『滋











子门 車門 治省 第 录 人行恐惧解解 介之三川小 人 斯 伊

く良が收吸化消 ぬら障に腸骨

日英米佛諾·製法特許 袋 の 숨 學 片寄らぬ 運動と、禁盗と、片寄らぬ家庭教育に依つてこそ、 が、「禁盗と、片寄らぬ家庭教育に依つてこそ、将来の運跡と、禁盗と、片寄らぬ家庭教育に依つてこそ、特煕と方がおろそかになる傾きのある事は危険干部です。 妙姫のも同様でありますが、それが兎角妙強に片寄つて、 射姫のの健康変達が犬切であることが解ります。 之は家庭教育での健康変達が犬切であることが解ります。 之は家庭教育で 抵抗力の強化 が、單なる肝油やビタミン醇に較べて、綜合効果の遙かの繁発素を學理的に配虧してあるミッワ肝油トロツブス油)と、酵母ビタミンB・燐・カルシウム・鍵・キナ等する。 脳がからされるのであります。 健康避難が大切であることが解ります。 に優れて居る理由が合點されるのであ れのある事が解ります。從て、ピタミ ± て居るので、感覚・紡績等の楽別に大に舞るのと、各奏養妻の総合によつて、抵抗な たミッツ肝油ドロップスは、ビタミンA 病薬を防ぐ事は、多くの實験によつて明 も最も多く採用されて思ります。 その一類の ピタミン含量は 即ち普通薬用肝油五瓦以上に相常 美味しくて服みよい 鉂 ミツワ肝油ドロップス 大三〇〇・〇関院派位 殿舎に検査 明 一一一一位で、ビタミンA・D(特部所がの単純な繁変の片かりを起すとの様に繁変の片がりを起すといいます。 各種のビタミンと繁養素とが平が大切です。母乳や牛乳には、紫養も、矢張り片寄らぬ注意 ても、妙強には先づ第一に身體等を以て本旨とす」とあるのを見 か身間の抵抗力を増し Wish \*\*だ ります。

五十職人一邊
百十職人一邊
百十職人一邊
三十國二十個 大人は 二 類 ーニーニ (老代) 花泊蒸蔵・番○一七克東巻揚 医面・倉棚

部品薬・店商屋見丸 舗本値石ワツミの

高に必須なる予述の智動技能を授る 発育支は際民教育の基礎並にその生 教育支は際民教育の基礎並にその生 が選ばる予述の智動に留意して、近常 劑養.榮化乳、全完

體力増進三ヶ路 ■ ▽撃撃・だく続けても常家の気が気を戻すすり取出トロップスマルだ。交は形だってきょいい)の場話でラマ取却ドロップスを見い、の関係・他し受害情報を抵けれ、関系は建つて気報するのみでする。

### 吸食に解決する方針を採り、目下東上中の南總督は大谷拓をど同時に、多年の懸案となつてゐる內鮮共學問題をこの は地に実験別権に對し来だ二両五次内外の優ににあり、本群はこれが飼和のため第一位地に実験別権に對し来だ二両五次内外の優ににあり、本群はこれが飼和のため第一位別が関係、微健操作と戦に半部にも正大な機能があり、本群が形がでは全部製造が関係が関係。機能は一般では、中央監察がある。 の教學制新の大政綱により學問全般の大改革を断行す、配鑑校を三十三胡解作派して生際的の東で行ふこと、なったが、南總代の東京の東京の東京の大政市を開行するとれて、南總代の教学の政学の大政市を表 〒等學校の共學實施等 南總督と大谷拓相の意見一致か 茲一兩年中には實施の模樣 党でに水配を加へんとするもので、駅行教教では太平十年戦党を見て欧正を行っ、協議を行った結果意見の一致を見た検様である、歌呼に取行教等學校以上の機構を完備して共學實施等の諸問題に對し校、女子高等普通學校等內鮮人別の學校名を撤廢統一し中校、女子高等普通學校等內鮮人別の學校名を撤廢統一し中 はて意大の如きもので且下層や確認を取めてゐるので、こと 一周(年中)には心たもので、底に十五ヶ年を懸進し内外の機能に膨上と近下を迫られてゐる、その内 「内部等収金の統一本中部条款内部共享の政施へ管道を改せていた。 「内部等収金の統一本中部条款内部共享の政施へ管道を改せていた。 「内部等収金の統一本中部条款内部共享の政施へ管道を改せていた。 「 れる模様である

の最大要件! 原狀回復が

モスコーに於る外交々涉を嚴重監視 致

四相の意見完全に



おける即時撤失原狀回復が事件解决の最大要件としてモスコーにおける外交々渉を嚴重監さ旨を約しながら之を質行せざる結果であるから、帝國政府としては既定方針通り該地にが不法占據を敢てしたる乾近子、ボリシヨイ兩島から速かに兵を撤收して原狀に回復すべ起された已むを得ざる自衛手段の結果である、要するにかかる事態を惹起したのは蘇聯側の所ははれた正光の蘇聯艦艇撃沈事件は明かに蘇聯側の不法射撃によつて憲との対応につき続きの歌を行った特別令火の蘇聯艦艇撃沈事件は明かに蘇聯側の不法射撃によつて憲との対応に立た行はれた軍光をとりとフィンス幣人家を決しる印象中心に発展過ぎ継載をしこれに認されたとしておりもスコーにだい行はれた軍光をとりとフィンス幣人家を決しての歌を中心に発展過ぎ継載をしこれに認っただった。 「の四縁に院院参加、先づ村山産用より旅近の確訴政策が終めの無意能に今次改善子事物に馳する恐地候数を推細に敲印し、即に匿出外に 京心市」「印像国籍を名子事物に馳する四相強能は一日午町十一味から首相民態に 困動・近後首相初の鷹田外相、杉山産相、米四番 分離脈に對し左の加き無治を避し 南川以外交前は一旦一後七時十五 

支那は異常な關心

**すっることに四相の意見が完全に一致し、同十一時三十分被留した(岩翼上から近版資相、鷹田外相、杉山路相、** 

作を大々低に報道し、支那朝一を入手すっや直もに南京にある外一位別に對してで急情報を打電する 謝が石氏は三十月前華假総生の報 ついて東京・モスコー開始研究を設けってある、且下は山にある の総生經濟館に日蘇附園の態度に 世界經濟安定、軍縮に 協力の用意あり

日のソヴェート歳羽艦艇の不法配将に一日印朗代坐良を開いて三十

蘇聯の態度依然として不遜

不遜の能度を殺けてゐる、福州四回では母三の的戦を無視し故意に四班方面の事態を悪化せしめようとする難解の態度を |新京一日同盟1||日朝蘇崎砲艦五隻が乾谷子島事件の現場附近に再び不法侵入し來り依

世史 に 東側船小に 協力する用意

ハル國務長官が言明

の言明に對し左の如き観

生産力振力に役立たしめる契あり助成の限制力たらしめ、以て関内

國領水路閉塞を 個として動かし得さっところとな と新学たる手段に加へるCDむ
と新学たる手段に加へるCDむ 事るが、乾荷丁、金剛門田島の 開館、大河内特部委員長から三十円年後二時から首相は既において 職、條約職上左の知言見解の下に 日京電話」登場等時間記載は一 「名不可能服され一同不安」と伽如「離安された米白共同歌明の内容を」「、数を興へす、之らの人々の計場」観測を下してゐる、国も二十九日」 下 に廊上された断船組成について 資源審議會 がないにおいて言を左右に-て 何等の成果をあげ得なかつたとの ならびに阿弥伽特に励しては結局 「田原電話」 外帯路局は今次事例 の如く遺憾の題を説明した に對する熊樹の態度につき、日左二十六月二十八日間日外相の訓令 脚する協定第五旗には「河岸に川に騎精された航行状況規則に「トト聯邦アムール國立船舶との 蘇聯の態度は

経開四日が軍事中に営及左の如く

してみる

ークタイムス紙は一日の紙上で

米紙が論評

四世紀代通り答申案を可決同四十

側江岸的近の水路用港に隔し、

音片文 背回艦艇の乾法

生成を一

佐納克本官(各通) 切够企業技師 四武 崇礼 司 大島党太郎

金来

| 管申載の内容を最近、全費一数響|| 或群の顕常なる考慮を前提として日の絵前を設飾において決定した| を開闢したもので不完時に引する **杭村の部質向上、杭村配給の順滑** する技術者、無機工の窓成館に踏 する技術者、無機工の窓成館に踏 分散館した、耐して客車案の作子|年逝三、四子英国程度の下作機械 間せしめんとするものであって、 昭和十六年 度米において 日下の 開一位で、四十四四に沿

地方行財政に闘する 調査機關を組織

就職職事の三點が有締飾に結合し、他の動衆合省の所管行政は新を分、初め販売その他を飲の産業院はがめには国党院認の職官と地方院職 して山郷・鹿林・大戦・地形その し耐も市町村その他に産業具合を 勝せる地方行政情緒地重量拠のた「魅路に闘する」大器では職を組織。 対を初め地方高級統治と続くな起い。 「田道武器」 原製内相は時局に国「組し、新たに内閣の脳の地方行、「が関数を出事物のみに辿はれ、脳 窓村の商業経機助成と地方行政機 にあるので、今口行政機術の政事 現して各部門館に之を置き部形と 何らの試験なく改立してある現状 馬塲内相が具體化に邁進せん

**取しくくだけてある** するわ、三氏三氏

の行はやはり退

長の本行らしい

チャットと強み 規制の配法子の

株式會社 塩野穀嶺店

自動前のコクコクロの人々をふり返れの人々をふり返

**やの個の有様にあり財任後の改善は誘揮工師に引する通訊を解謝なたのみで表謝選々とし触ます。 船の成果につきワシントン有息脳が、今日経に億三司の解説を行 途についたが、ゼーランド比の使** 多不可能と見られてある。又言では大成功を収めたが、税前問題 観のノルマンデー型で一路機関の 極として、三十口ニューローク出 十九日の米白共同が明を最大の吹 【ワシントン三十日接時間】ベル | 検討するに左の訴訟が明確に役取 ◇ーーわが政府の見解 米白共同聲明 最大收穫として 日國首相紐育發歸國 が対力を有することは勿ばであ が対力を有することは勿ばであ が、従つてその取物の資源に 方に提問の資源的社会は 対応提問の資源的社会は 対応提問の資源的社会は 対応とのである。 決定を見たので近く臨時が限度が 信を極めてゐるため一部を疑して 上して批倒性をの割である。なほ が内閣新機構の増たのため即称多 とを難返し、四月年後九時に京都 月間城の豫定であった南部情は 七月年前七時京境職権列派で 出一時的金百名の任何を行ふ 本府辦令(計) 鐡道局の官制改正

経水炭陽在動を命十年本が炭陽及(四等)

斯拉·斯斯拉克 本語

中村附近 **茶料** 

小田島村

国プノの明和が高小石川位か日間

有明和价格大月四日日記

腦業學能公告

法人登記公告

| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000

高級與原州支**屬** 商業登記公告 高級與原州支**屬** 

源門城支騰

皮质泌尿花柳病

**唯令**(新山)

ンワス ほかれ日 858

除院 十二時半十万及ピノ母 豆城黄金町人口 日本生命等 醫學博士渡邊晋 るが、今日近に備三回の解説を行い、今日近に備三回の解説を行などと指動を復ねてある。 ウラジオにてインフロード 政が節 解

部を残

法人登記公告 (2000年) 法人登記公告 (2000年) 新州地區, (2000年) 新州地

北日本行動的社田秀は特は日下 ため先月十八日ウラジオに向つ (後のサイベリア・地取扱い 時間)組みせるところによれば、原粉組体

清は魔法 」日午後二時ウラ

組員立徃生

に不法侵入し来で、そのほぼ主義に動し

ウラジオ商船

よりみつたサイベリアが来る。

農作などに從事してみた。このは古くから譲加人が居住し漁業、歴史的に見てもこれら願品に の 任本版技師 (名通) の 任本版技事 閣 演 ボ 英 寛 郎 年 英 寛 郎 年 英 [[本]]技師療本府道技師 (七等) 平断成節消道技 保 洪 作 大时这字兼本 の国際に関す 有元

可能技術学

13

死 误

僑

13

**空風精一郎** 

7 13

60) 咸阳南道在前之命す 金利遣照其首 (七聲) 四河北道 未校勋に任す (七宮律遇) 北河 - 真匠 欧部宮伽 宮田 芳樹

新叶公式高速电温度校放高 本所进行时 城 爱三 本所进行时经济 本下 他实 本所进行时经济 本下 他实 1 合せのため#日機選付続美速) 生れた縁ない日 性の見れのた 日日のぞみ

十一時ずぎかし野梨の大野乳徒 辞優してある。 交換値を脳助に側 卵を押す迄の時間を設り切って 京制質能への内が指令即を押す ために中央役割品に軸で金に殊る ▲『日経町での 視察して別心し 現れた▲相分 1 か健 把青 官 榮 達

か姿味五秒に倒を押してニッコ とが 匹置に指 こというな

講義見本所要は無代演品。 日本普文大學出版都 日本普文大學出版都



| 一般の | 一般の | 一般の | 一般の | 秋日 | 第一

官界築建ノ経好機

帝都五大學

教授指導

朝鮮·關東局普通試験施行

起た遺憾! ◇─外務當局が表明

(天學作品)

任判←卒學小

小學卒業程度獨學で

ボンホリン 結息な療法を止めて じらすと治りにくい… く定評ある本剤を (一日一回摩布)

## 防空の完全を期せん 空襲下に全く丸出しの半島・

# 第二十師團參謀長

地の研究課題は職役が前の方式、局限せんとするものでありますが、する構造でありますがして研修版(は歌らずれば消費となりを残る支えないとなど襲であります。またまで個面研究中なりした証拠する。平成の選用を選切にして非常規を「皮飾さの家族・師さの意物に国住、院院院の訓練を主こし、姚火宮城)なく、の常として水溶なって動を 関係的研究は個単の兵力系統の動品限せんとするものでありますが を補はざるべからざるは日むを得 第二、 各主要地に對し到底十分な

と考へるのであります。先般内地別することは正に時局機能局の急 線に徹底し所割ば民防卒の完成を 致酸、配給性各種の防護師

家庭の積極的研판を以て明空の第 仕するのであります即ち各個人各

ではざるべからざるは日むを似って響気的影響を以て響きらます。 日防酸は一般で成る りょう、申す添りませんとするものでありますが する風地であります跡上北北水偏 酸質は同時の低いを認ったいって うまり、一般風地の脚準を飛撃上北北水偏 酸質は同時の低いを認ったいって うまり、日本のであれて、一般風地の脚準を飛撃上北北水偏 酸質は同時の低いを認ったいって うまり、日本のであれて、一般風地の脚準を飛撃しまれた偏、酸質は同時の低いを認ったいって うまり、丁海原は音楽形を発する如くすいの呼吸は、かを分にありましたが、所ら的至 各郷産業に支票を来るぎる如くすいのであますが、丁海原は音楽形を発すしています。また、北海原は音楽がを発するものであります。また、北海原は音楽がとあります。また、北海原は音楽がとあります。また、北海原は音楽がとなりを観を受ける。 肝製であります、独自せば介養医しても生態事業の能率を視退せぬ保を集め殺んで優くことは後めて ぬのでありますから、解疾管師を保を集め殺んで優くことは後めて ぬのでありますから、解疾管師を出するに定る終発し うう作識 よりも生産化力を増加せればなら

要を受くるも節かも膨緩すること「り砂筒をせなければ間に合は丸の」か、完破音脈を質節致すことに定ら、間は各地に必頼することなく「決威に破光音脈の影談と下表とをして、此等の地は熄光音脈上を通はといれば、 と名づけ激烈間を通じを囲は波が音脈の影談と下表とをして、此等の地は熄光音脈上で地はの音楽は上の地は、 と名づけ激烈間を通じを囲は消光音脈上で地にありまし 肝要であります 通信方法に無熱して配くことが

其任務は厳に重大であります心 何時何處から來るかも分らない 三、防空監視及防

テオーを考及し面単形的では勿論 ぶ部に 於きましては 総会権信益められたのであります。将楽「ラ」試置をして取くことになりました 燈火管制に就

能に改むる情りで目下出避り時取の費用を以て配取**収** 

て早くから腰でしまうか、全く型 松布型して止まれて第であります 概需要家様に当時でに飲かれま

展することは

を休んで演習の財物をなすのであ 一般なる場所は光の調れない沙伽 りません、夫で今回は烽火管側の りますが、之では属の演習とはな 者は勿論、國民の努力は極めて緊 疑はないのでありますが、異に 要であります、一人でも理解せぬ 果的の附名演習をなすほには指摘 何れの地に出しても優るとも劣る み内部同館の郷土登は内地外

っては役に立たないのであるから が描く時機を失する等のとがあ が円辺時に得た情報も通信の要

警報傳達に就

思ひます

おがありましたなら、完成を明し

漢銀店長會議

状況に近つては

夕刊後の市况

群大咸元京平新典

八号

国CC以大豆丁、C八五0ga 「川穀物田入(三十日)

令を改正 負擔金二割を五割に引上げ

正言から敗正を行ふはずで河川取地方河川に對してもこれと同様の

染工聯の挑戦を 國際冰上聯盟

【サンモリツツ卅日同盟】國際ス 大日本スケート競技聯盟より札幌

反撃に決定

工の一元統就艦から版が折戦の態 | 安、「富四千九百」子内職、百職「冬季重姓大餐藝加能圏が上継され」の二氏社各関代投を向いに題し日と二十職以上百職未職三百六十二。十日午後に入り銀祭オリピスクタ「受けたわが代政智田男、高鶴、津田と二十職以上百職未雇の選任とる」ケート戦闘総領本領部第一日は三「大党参加秩定を延得すべく訓令を

不年度工事の四割は 來年に持越

本に要する発動者能人政は出五萬 銀工本に込め、「別様など、「検索を」り、総つて明年的に対ける労働者を関するため、総合所 株式した発動者の大半は昨年度の「の需要は著しい対抗を見らものと要領する方」では労働策縮の関係を関するため、機械工事であるため、今後例年齢(されてある)を行する方」では労働策縮の関係を関するため、機械工事であるため、今後例年齢(されてある) 銀工事項は實に二個面に建し同工。を終つたが現在新規工事の出版は「比談題されるものと製剤されて居一官の総大振りを示しこれに要する「萬二千人は西北斯地方への秘密」大問題度に終り四割以上は明年度 本年度の各種土木事薬は半島木曾一萬五千人の斡旋計液を樹て、中に出願があつたとしても掲工事の 勞働者の供給不圓滑

であるとし朝鮮絶昏府より商工省 2つ回の単は實情認識を缺ぐ事も

その歴史を是正せしめる

へるのである。 今期時で生れ中島で育 への大を数は期間を知 もず得読の特婦に関れる侵害 に乏しい故自母生に関 にごしい故自母生に對

で開催されることは米だ最後的一、冬季オリムピック大宮を日本るとに決定した、有力なら理由は オリムピック委員都留まで保留す やはしてこれが最後的決定を

の二壁にあり、スキー教師問題との二壁にあり、スキー教師問題と 正式に札幌開催を更請された頭ではない

。國際スケー

粒回

【ワシントン卅日同盟】 アメリカ 米財務長官 意見を述べず

余はフランスにおいて非ず』と次の如く四つた 駆する意思はなほ言ふべき時期に新聞記者との意思において「右に 通貨政策の成行に関心を携つてあ るが、モーゲンソー長官は三十

なほモーゲンソー長官は一日午町 の布昆量有含

時三十分世例の新聞記者職と



野**城、**血胀、 諸树



康健對絕



皆様の 嶄新な柄 ショミ

哲子郡及び命国郡河路上り、蘇州 通へた。 先に乾分子院事件につ まって二十九日既に蘇続明が、 84といよ報道は、少からの間動 職及び軍艦を撤収することに同

のたるもので誠に遺憾に堪へれる 男人概となりはせずやと気はかほ して三千日の不住射線が行はれた。然るに突如と 部上月」日その大偶を認安されま の解職の結果諸親定其他の成績を地の限者演習は關促方面との蚊式

此機能に御書が迄に若干の希望を 一、演習の趣旨に

特に國民防空の振作向上を期する

は軍隊の行ふ群位が手段と軍部と して朝鮮の防空上の地位は御承知

配の中心となつて、事項につきた 動が確々たるものあるは、循軟の 説して、傲慢不遜、歌唐段伐の 極田は開手旅殿の象徴であり、 の反省を映くに至るのである。

境において構返されるといふこと

易いものであるが、自動あり統御 あり破棄ある國民は、からる地震 ならね。國境はとかく事他の思り

熊城軍の行動の之に反するものも

われらは今次の事性がこれは

関待するものであるが、その解析 

がを以て、没りに関係を明報する 後に於ても、蘇蘇側が一層の治

**園民の如くに好意館に選するもの** 

は、日本一本の武士的、戦士和

職と同節程度の政治においての

に考慮しなければならぬ事柄であ

國民をつけ上にせる職団となっ

こなしとせれるこの點も係地間里 あるが、それが反つて政治なる

存に配倒と勝利のみが人間の判

しつ」あるところにあつては 真て服目となし、関手をこれ

らざるものをすべて歌図とし、

に依り緩急能に程度上の差異はあ 國民府学の第一級は實に一般官民 度は指質行せわばならねこととな 二、國民防空の第

描せしめるのであるが、これは決一行を防護を主とする消極的手段と

神は是にあるものと信じます。 に断至法の態定せられたのも共精

不當利益の防止に

一般に唱へらるるところでありま

閉室を離れて風閉はないと各国共

かへぬやう 仕事に差つ

ら何中には之が傳递には敷時間を りません、然るに適信網の陥保か 警戒行闘は職時敵機の攻撃を受く のでありまして、 国観を解きて人心の作典破群を闘 配電系

爲一大様子を以て何萬と云ふ曲原 給るに現在の如く意成資制の

高 賢 臓病 ▽無代進旱

讀本

代遺呈する由8を記れば四六版一五〇年を記れておそで申込めば四六版一五〇年を取り市韓田思小川町二ノ十の『保健と』

夏の美本無

京城市大門語 東 所

京城水栗町二丁目配番地區語本局(2)157期三次八四番院長 | 豫學博士 佐藤小五郎

九二七②長部電

潜虚精神血動結 伏弱力經壓脈核 微體減衰亢硬疾 養質退弱進化患

五世豪强

覇争の組

で推薦される医球大會に朝鮮代表さし

海代表、同推薦、北鮮代表、同推薦、東鮮代表、同推薦、忠浩代表、同推薦二組、

湖

四河手のコート・マナー

觀戰

記

公良

复

步

定跡通りの岐れ

ものである。しかし蝦殻に悩み 総後まで捨てない態度は見上

盟社社

前年皮選手權保持者、中央代表、同推薦五組、國境代表、酉鮮代表、同推薦二組、

南代表、同推寫、慶北代表、同推寫、南鮮代表

百四年の領地する中央派では何ん | と平行に構へて、左右から御駒路 | ビの川陸を狙つて奇麗を戦みるも

日…七月四日(日)

午前

九時

本大館で一番ハリキリを見せるの

選手は地味な選手で、守りは固治質に出るであらう、前内援野後向ではむしろ強艇の複選手の 心を必然からしめてみる、

所…京城運動塲庭珠コー

四第 回

福船組が断然光つてゐる、そして 極の記跡と日歌を持つ雕然御堂

ある網部を開けてゐる、後一様へ、パック・ボーレイは天下一

殊に後は歴史實職に一段と使みを なし得る歌手は一寸ないであらる の如く繰り出て開州を閬向からこ

組がある

全国的に見ればこの王者に迫る

殖。銀の大将征水生、松龍香

颖

常勝軍を倒すは誰

年のスランプを完全に征伏し、インテーチに所有する。オレイセンテーチに所有する。オレイセコンテーチに所有する。オレイセンテーチに所有する。オレイセンテーチに所有する。オレイセンテーチに所有する。オレイ

軍の後衛隊を背負つて立つべき大

南總督揮毫の大優勝旗

常選

大 際にキーションを記せば

はいよく〜四日(日)午前九時から京城運動場コートで墾行する、郷ま帰 正前年度選手閣保持者服务例は、極端に組を始め金野土地方の建選大会に 目。事像BBした十組の **三日本軟式庭球界の最高峰を行く本心主催第十四回全鮮庭球選手權大倉** 一、 併せて廿五組の湿蔵、新配のプレイヤーである、廿五組 一表組と、借しくも慢勝略に収れたとは云へ技術においては代表観と同じレベルにある。推進の十五

旦筝をめぐ

ģ

野望の放列

强い地方軍の進出

しもの掛け壁が出たら融合は側形

現代の政職で本年四十五龍の長

押いて楽へある代表となったのだ 選手中 一番の年長

のから水い面の整要を観る京城軍

提味を添へたとあ

多大の殊に期間朴弘仁選

兒島、天辰風の強敵の名は久 地方から緊急を狙つて出るす 昭和十年朝鮮神宮天命に小駒

平板大角旗日本電手服大所的節 既常問題主配の本年度全部

オームは脂素剤量選手に好く以 そして昨年か | 頭殻を送り、 に於いて得趣のネットプレイは、使 し上げてしまつた、京城の本郷部 関策に医激の似乎を

トに起つ狭心であるから、若手

間は三百年後二時から飛騰西梁ヨ トで行ふ、組合せは脈信影響

日本排球選手

0) のマッ 元に優る ス



大阪商船出机

2000年 1000年 1000年

代明書

類南浦、大連、天津行 類南浦、大連、天津行 東京東京市、川東藤野 東京東京市、川東藤野 東京東京市、大連、天津行 **政海衛、芝**県、大連行 阿波共同汽船账出机

四山日 (金江)門門四年十

朝鲜汽船出机废告

千六百頭が咸北にお興入れ

東拓の牧場に收容

新染中であるが九月一杯には竣工 宮園町の所有地で配探のまる放置十年の 土地に蛯瓦沼りの 概含を 取してゐたところ同地は林式電話

の国で新総合席下に土木製熊粉水してあつたのをこの程同社で測量

**液保となりこれに伴つて本胞食二** 

を除下に、土水脈の移つた後に財

大寧江の渡し塲に

豆林橋を架設

堂々全長二百餘米の新偉容

が期せられるわけである いかとりを生じ虫精取扱ひの関係

忠北の試み

らたが映一生は修ぜ国際国 心思動脈が顔を開催することに

> | 我を交換し無事接取を終へ伸本整 | を確めた上一旦引き返しついで先 蘇聯代設ワシレンコ氏との間に文一で特務質是徴の男がやつて來て能

行は同船を携行して無事西水一方の代数ワシレンコ氏来り『お谜』

。)5つ46~500cm、、、10~インし弦に悪史的の食以に平安のしする船は少し連れるが一時間は「換、伸本後部は日本字を収つてサーデッイ投ジャレン=田外( e \*\*\*

として詳細目録を添った文件を交

上三 山帯を設して中つて脚合英

本秋、十月中旬時間州で初等要校を通じ初めての制即的越みとして「福州」忠、沿州郡宮局では発節

明細な引渡し目録

飽くまでも用意周到な蘇聯の態度に

とには一切開れず全く平和程に接

我が代表却つて拍子抜け

本まで記された

我の延迟等で影響水服の延累界は、つて交通性態を描いてゐた平北中 | とに決定、近く入札に附すること 【水原】水石鉄道が設ココニテ大工。のくせびし頭天が館くと投跡とな「よー~本年度に放て架構されると「式で、機関十二基、機の長さでは「富一図の開発学士」「「新希州」は雨期は洪水池湾、そ「江東面を流れる大蛇江渡路墓が、「五米五の総蔵コンクリート連程作 第4件解説の監視が川思江西面と「になつた、顔の長さは二百四米幅」命名され多年像さされてるた中部って交通性時を描いてみた平北中」とに決定、近く入札に関すること、遊内第三位、韓江の興は野林僧とって外通と呼

中部幹線の癌解消

| では、このでは、「大工のででは、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般な できない 「一般では、「一般な できない 「一般では、「一般な できない 「一般な できない こと 「一般な こ 對し賃に木桁で鑑的/縦路の別機数||る棚が単頭し、平線部形所でも調||てあるので。地帯成層北方面への機能に||弦を新批資献の手で建設せんとす||になるので。地帯成層北方面への機能に 波路遙々濠洲から の花嫁さん 本府發表の新設案に基き

無煙炭輸送鐵道

算し師の恩

溺れる子を 敢然に救ふ

営初の計畫通りに萬壽台へ

元級の中央に連続する散軌の射線。総路を利用して機器が出来ること。機能に建築用に設ち通し内地の相、三年中以上の兄童が他の民間と趙、武岩局をガッカリさせて ふたとんで原語里から三常江東を見て平。今外、鮮内各地に對して混ち近い。「採集団能の砂礫は十歳無立方坪で、農民日に流州形表式気でが延迟校。て一時児合せの日むなきに立当り

三尺の御他に落ち弾れんとしてゐ | 年秋から新聞、十三年末迄には完

おったが通ってなる。 丈 の財務通り質励することしなり本理地内番で田棚中、大年 ころ、を少の無理が伴っても初期

下積み連におらが春

物價騰貴の緩和も加味し

忠北で四百八十人に增俸

なり此に十三人が開配された形式 げ三面宛の科料に蹴することと 解形が六十級をあつて悉く取り 自動ル取締を實施したが無難礼 洲)那島では省二十吾 町中、清州市内で無鑑札及び不

天空の桃色遊戯

仁川觀測所から

近次十一人、鷹龍一人、道窟

六十九人、直接十八人、合批四百 三十一人、符與版例四十一人

【水同】郡政計館では去る二十七 む岳の機様を實況放送することに 測断の屋上にマイクを掴ゑて彦星

【石川】來る七日DKでは仁川縣一般其級の際を一様するとになつた DKで實況放送 徳豊川の堤

万針から飛鳥に對しては内規経過

米を配工費一萬二千四で施工する

密告者にリンチ

血書を回附して同志を糾合

安州教育界不祥事

緊密構内と報節川で水防河台を行 「水同」雨期を盛くて野風水院監 は去る二十七日午後一時から聲

ポセットに曳行して行つた、額來

地質が外事限から推薦を下郷飲み

梅焼酎や杏酒

造ると罰金です

税務署のお布令

ある泉々等五年生徒三名、四年生 川州を対したことを記れ、主が着で 原告したのでこれをリンチすべく

以及主教諭を制作すべくストライ。て二十八日午後一時から同校で女 を企園せるを基型生が學校制に、紀伊城を開き前後軍を課じてゐる

シネマと演劇

| 排びの急味から夏の類兒として感|| 金属では左の繋ぶ事項を継ぎ | ルに一般素値で飲用されてゐるが|| 帯裏では左の繋ぶ事項を継ぎ

けてゐるものでないと題ることが

国へ申込まれたい、財内同好の土が置つて多数多加され

を施してあるから薬効がネオネオギーの崩は蓋部

ア野和第一回車球大震を開催することに決定し、参加範囲

忠北卓球大會

京日カップ爭奪戦

いはゆる概製酒で西畑の受許を受

ルモンを有するプランめには、强力な植物ホ クトンが不可缺のもの がその體力をつくるた **股栗化したのが** 

なつてくるのである 

則ちネオネオギーであし、形物ゼウ(NNSD-218)

込み駆殴りを完成して十一日を

|の形式な行為を目の寄り締めたは||職を蹴り昨今、同地方ではこのが、校長||の形式な行為を目の寄り締めたは||職を蹴り降す、同地方ではこのが、校長|

五十萬圓に增額し

夏は都内は勿診部外からも近過を 地流気を行ふべくその準備に着手 制的技能を施行することに決定

二時から蒋仲勝地で開催しい語の「法則理を指す」と背関中を同楽はが「正義的の打合館を至る世次日平安」あったが井田安安時間を引ゅて前で的魔子のことに決定。これが「娘」で「江江日間蒙田し行方不明で「四年の魔子のことに決定。これが「娘」で「近年」 [仁川] 府內即町三天帝的者命名

四周期以は七月末日まで

希蚊師を組織するとに選出一致で、死亡した、脱肉は酸性機会が配じ結果過過程量は大干面とし過過度、緩慢、周胱ですかを加へたが良に

上に金郎第一の像谷を読る大極地一切で吹奏することに決定、これが

今秋着工に本決り

をなすこととなってゐる

報恩神祠造營

稀らしきエネルギー

あり午【河里】日本紡織沼津丁塩も廊と

十一日地鎖祭

申解休氏が近野域・井宮和地氏外十九名と共に廿五日 【湯州】町 超主任技師として小田三郎氏は标「湯州」町 超主任技師として小田三郎氏は标 **建設の結につくこと」なつて大林** 忠北野令 (州日的) 医抗性的 拉 须一

右の髱山のうち大型(製物の)なった。 常に他の雄獣と聞いながら数く、常に他の雄獣と聞いながら数く、常に他の雄獣と聞いながら数く、常に他の雄獣と聞いながら数く、常に他の雄獣と聞いながら数しき精力である。

四十五十で老込む

人は全身細胞賦活 療法を試されたい

E-157-1670时在地域来小石 日本微生物研究所 現日本協同于日山代社会

量一圓五十錢・徳用三圓九回・全國樂店に有







お肌を何時でも艷と彈力ある魅力の健康美に整へます

答

は 950 y ワ 石 精選の原料に依るミツワは、立派な整肌作用を發揮し



安心です。肌が荒れるのは普通石鹸だけにある事です









無比の氣品と實質

後に石鹼分を残さず、芳香は温雅、 洗い流す時ヌラック様なことがなく、 汗や汚垢に對して申分のない清掃力をもつて居ります 泡立ゆたかに、クリーム状の郷かく腰のつよい泡で、 使用感が爽快です サラリと落ちて

作用が實に緩和で、御婦人やお子様方の柔いお肌にも 鑑賞を防ぎ、皮膚病などを誘發する心配もありません 冷水にも湯にも正しい必要量だけ溶けますから石鹼の



店商屋見丸 〇 図雨・京東 鎖本

女史晴の鹿島立ち

か交に外域だけを追す政備の二案と経済の手をソープでバッと消す 光の海上化于五十萬なの正規を

### 差當り一萬圓で京城に設備 防空大演習に腕試し

の日間となり「原称」の間は京電がケービスする「動が吸過を反映して遊乱って来た「劉承郎」言人が、奥かな場内の朝城に歌院拠系「スイクチを電話に取付け、この鬼」の京慶藤朝鮮諸宮への京朝巻釈迦「植をすることになり、一日朝は勢生命の心場は「祖和一つ引けは手毬」消飲出来る「黄地群鼠の御衙門」を乗ねて生跡「収を開設し、記落しの大戦闘の 較々と夜空を 京城の地火管師はこれで果された

> めてゐだ原大令村數徵は心爾馬亞ため北朝内望に向ふべく心爾を逃 時で、河水を成の人形が見る

大祓詞奉誦會 第一日

で題も反仁一帯を贈の世界

ので無疑器に取締を修則する哲子 の思度連に思聞される心配がある 出来らが、たどこのスイプチは街 |実験特の金色物||職政前五版員収| たとから起き版に自殺を全てたも少い意見に異けれた正版影線取| に関り強威が着れず新世地につい 二ヶ月間京朝の邦着のために奉政。して第一日の行を了へたので、朝鮮神宮でも特に七、八の一緒の中で一周辺度な大戦の調を顕 割腹自殺す

|観撃|| 心田関連の質熱運動と乗に、けた、腕関に乗いては最近不臓器|| 佐通|| 廿九日鑑殿器大甕に阻した図部町鉄の残むさらら設神思点の、ろ自宅で深入の隣に開設自殺を強|| 邪に強した功務によって養護施に 期が氏はそろせより年間十一時ご一のらしい、間帯では多年養職業道

、給…舞台に突進

**奇術の助手に獅嚙みつ** 

澤田サーカス團の珍情景

## 匪團遁走

**十九師團司令部發表** 

| 決議に着く過れしてあるが上谷十 | 本月市のから中地は数に乗り出す | 駅監中の本面器数が飛出して取職一起設計も高らかに京原行の市街地 | ケ甲糖数学業で今年度から哲士へ 今年度から着工

京城人の味覺は

る牛や豚の豚命にもこんな配管切り

才許あらい

怨恨說に重點を置く 京元線列車妨害事件

十二名、バラチフス五名、観答チナコ名、バラチフス五名、観答チ 用事を控へた六月、京帰所内に渡

昨年より多い

楽物館ではこの実際の質情、全の少を進めてあるが朝鮮は自

ン、差山で別の中の際田サーカス が果つたた、婦人仏景部夏の境似小句手五十回をそのまゝ仮にドロ 「田田町号、最生職戦の主の死に職財の主の死に職財の主の死に職財の主の死に職財の主の人でいる。 駅金に換べて来て』と同僚の女給一玉の興には誰が乗る 去る三月「これお客さんのだけど」ボーイ即概告(だ)で、 事の起りは |群上で増まった助手は光間食堂の||肺へられて赤崎以上の質賞をやつ

**鹿奇衛衛用で表を消す取るなく たが顕軟の夏代さんに休討ちをしたのが選那代さんにみつけられ 五十個を稼餓して日情しがつてゐたのが選の敬きで被派者のマスエ も碧雲も質はず可知い女績多しで** 

ものなんぞ見向きするのもチいや「光や食器」の数に比して決して表して表して表しています。 大の移き時で除る場のが「れに戻して限は出ものを全はない」を駆逐せしめんとしてゐたのを甘し◆――から常くなつては断ぎつた。ラスコといふはになってゐて、春一収練の資行きがた。七十二十二年。 望しるので、夏の陰酷にに使むしな感 面で何れる歌所を祈り捨てた。こ の際格にマンチやを指りつけ到啦 おもしろい。家畜考現壁』 孫公子つかり入気者になりよった に京城三国教室で食肉にされた千 で京議度の調べによると、六月中 が、事實権は生よりも大いに健康

夏分でもトン肉がお好き

くざっつべしざる

の約三百萬、きな光班の寄生元十一てた事性――京元極遊江里院別近一がつくに走らず第二般の想表方針 八百頭の牛公のうち所能に犯され ての物干頭、脾経に孤されたも一字島の絵線原元線で刺爪原皮を企「困難となり一日正平に至るも日

を構てるため風崎が法主任は引住

W下土街および兵上名を出した | 神列ルで脱版北海へ向よことにな ル、紙工、巴彦旗を中心にオロテ 十日朝出發

て活躍することになった機能を批学の共海域の製造域に経歴を狙つ

」に終動し銀古温飯を調査した後頭 川建する単化であつたが温歌、蔵・セーギを行うし食を取ることになった。月六日ごろ根據地を現立百分林西の始朝弘も既に集り置むに現地に、本代表から成例化産出版へのメッ、メホール、湯洲版を調むし、の免罪。機能に関するに現地に、本代表から成例化産出版へのメッ、メホール、湯洲版を調むし、「『湯』:

の他、同事型に関し打合せのた

六日印人城、大野以新見記七

家古諸族 調査の旅

鐵道のシグナルー

踏切事故の織出から 昇降式の遮斷機

を展用することになり、成機模質ところ、新たに昇降支援の繊維度ところ、新たに昇降支援の繊維度

建築信號を加へ三色信號となり、 て蛇路力はぐつと中大され、郷的號であつた信號はに新しく報告の 三倍の列加が同一総路に駆動され | 歌に従来の腕木式忠領代のやらに

**、四日年前三時京城一才であるが、郷資局ではシグナル「しかも巡線では三鷹先にある所祀」れるものである。別教授・魏郡動事を「金襴のシグナル仏仏を完成するは」り、総計に事故を聊止する褒勲で「北仏が歴は卑黙では切めて使用さいがは、『年の代の大学 「北仏が歴は卑黙ではずのない」との願うで自然師にシグナルが述』『年を促進するはずである、この「「「「「「「「「」」」という。「「「」」という。「「」」という。「「「」」という。「「」」という。「「「」」という。「「」」という。「「」」という。「「「」」という。「」」という。「」** 

京時市山田は今年度中に完成、引 列車が領点権にリヤクタンタボン (電化の艇として領域、上務が関力

を送り時期とスピードアップに備一の電化によって能災害赤の二色に一がしかり、複雑になると現在の時

事故防止 ヒ 能率倍化

へた問題は仏記したつシグナル

「一年」「日子山」」「一年」(日子山」)「一年」(日子山」)「一州山(日子山)」「一州山(日子山)」

朝鮮印刷

いって改善。期方里でな金属個 ◆第二回離 ◆第三回離 (大平復行) 山 和 勝ノ里(大亨復任) 次高由 大和組(別き落し) 次高由 次月里(大亨復任) か の第二回離

れるべく遊戯する」と答べ、帰記 幸四郎式城

柳は見物人の恩難を治しながら本

胸がすいた

が好心を聴つてゐるとき、突然「あず、この人泥棒だ」と答牒から葬職に躍りあがり呆点に ライマックスだ、京百の財婦人の腱が吸びつけられ奇術師の凝紡の非難きでグン~ 財婚人子自の正生ごろ兵権測練婦で開城中の腱等術、凝脱候び四田サーカス級の舞戯にいき奇術の

地で行くこの珍情景にサーカスの大天都の下は映象も此方も認正もの大騒ぎ

一般人におかまひなくキョローくする助手の胸がに女給風の婦人がとびついた。

**泥棒はもとボーイ** 

女給から換金を頼まれた

客の小切手持つてド

トレス類似。の取代さんに融るトレス類似。の取代さんにはは、一でスにさんはは、一でののに配されたので五十回を離析するためにんとうに苦労したわ、公路のに配す一回は大金でするの、ウチ・日間にくつてたまいたかった。

月午後一時四十分日





アイスクリーム 元遭製

特別等人

**密林喫茶部** 吉

本のの単語のではいる。 のの単語のでする。 のの単語のでする。 のの単語のがい人 のの単語のがい人 のの単語のがい人 のの単語のがい人 のの単語のがい人 のの単語のがいる。 土地分譲

情別によ馬張り着了トト・ハークいて各方面に質動は減を配布し うので、婉的局では閉止のため小 ついて各方面に質動は減を配布し 最近別姓の原伯路引事故が原出す 一館の着とにらみてンリキの用語に 簡易安債―全解に設置 開西大林

三角田(一角)

尽•日本杨三越正面

だしいらず路布味噌一乎鼓取ル東京三共物産到鮮地代理用

(地方特別海和湖市人展明山地里) 有强度比 天 中 平 行

※ 京口案内

問屋券

大黑

にも増した人りで三州入郷、 (中国 (中国 (中国 )

井醫院 日本女祭の島と

老柳病專門、

北京は 香川清元園

告に取り特に立めにて 機械で 利力をは前的の事件就能機 利力をは前的の事件就能機 が関うでは、一門伊に五十 近期をは、一門伊に五十

朝夕の一滴で コキビも消えて コキビも消えて

(前壁) 私は小殿位を出て

つたニャビがそろぞろ消え始めこれに関って関いていました。現代のに対しました。現処便ひま

もないやうです。(後略) 。この異びは何と動脈の昭上げや 別の役には食くキレイに消えまし TOTAL STATE OF THE 四汽

無代遺量ニキワリミンドコーケを無代で作品します 

石 山文:湖口四枚寸角

型消 和 田 脚

地方住文敬迎 和胡光二三九海地方住文敬迎 和胡光二 英 胸 會

新本 吉田市市央 製師「電金」中立七世) - 中央資 原母地型丁目 - 地區(電金)中央 - 中央資 原母地型丁目 - 中央資 原母地型丁目 東 本年五月新公町三〇四新東瓦登二杯は谷一ヶ地・東四四新東瓦登二杯は谷一ヶ地・東四二年の家は土地共図知道和田の方

体所思者は限々の版告に述けず 有田ドラツグ事養所を消はれよ

達し得るのである。恐るべき福雅を土孫に遺僻せたる意から来る不快症狀や局部並に至身症狀が断天晦らい

の順準制により治歴の肝的を認

粉白の許特賣事いなの類に他

それも極少量、を清水で溶

有田ドラッグの柳巻

士八四

他の財性を選するのであると、編みも寄り、職も出り会

線の治淋劑六種を主 薬として配剤せる許

可齊の治淋劑である

設備を定め、日本額局方に收置を収とし、関連帯域の上、その数には、関連帯域の上、その数に関係を対している。

内勢大臣を倉長とし、

注意すべきは小野である。二

をコップに採つて見ると

魅力ですね!

明るく澄んだ笑顔

スツキリ白い禁足

松質封飯せる影別が、我醫療界

これは他に類のない、

した自粉の素で、

東部 時製八 日 分

肺病るくまく炎咳 高價藥と安藥は首倍、二百倍

丘部作用のないものが優秀東で、

必要せる症く、有効高便数の配置。我が有田ドラックの態心は既に 全快者が増れて居る論である 目然関係の統合的関語で多数の

劑配藥

鉛白よりよく付く 純無鉛の此自粉で 床しい個性化粧を 色M·白 值十個一個定 值十三 型<u>间</u>三 食十五



鮮かな化粧が出來ます。

れてるらつしやる方でも

獨特のもので、

美粧效果の素晴しさは、

でもあり携帯にも頗る便利です お付けになるのですから、経済 要るだけの量 に馴 リワ どて

したのは技術うり練習 をかった機構を引きませた。 がながれた大人はながれる。 がはないないながれる。 がはないないながれる。 はいったが、はいいでは、 はいいでは、はいいでは、 はいいでは、はいいでは、 はいいでは、はいいでは、 はいいでは、はいいでは、 はいいでは、はいいでは、 はいいでは、はいいでは、 はいいでは、はいいでは、 はいいでは、 はいでは、 はいでは 

+

路丸 仁川吾 大連七日

● 東 丸 仁川大日蘇南浦太日 ● 東 丸 仁川大日蘇南浦太日

| 行水|| 村瀬水||日 元山六日||日 清水||日 元山六日

田血液素

ē

多様に依るのである

の 解照類(熱度り無)でも一キで、 ロ点:画の 史物から、高い上で、 年高になると、「三二十回もでするのである、日間像では、 使は、 後後の (接を止め、 使せるでするのである、日間像は、 技術のである。 (日間像)

等野五分(城)||胎と||

成元新海銀業 清體 男大木光全群 釜平 城京 興山 養州南二項 山 邱 海州州山 山 塩 電影 東西 本州南漢清 水 京 号 町 町 砂 前 町 同 品 兵 通町 桜本 頭本 本 町 町 町 町 西 品 兵 前 一 三 町 町 里 町 町 港 三 町 二 三 町 通 一 前 町 前

地在々所売専グッラド

粉。化粧 白化 粉脏 下水

異様へあげられるやうな思想関語

文音、いづれも自分の

シュリバー・の音甲袋の時作曲 | 都市野北津道 野球派台首先・シュリバー・の音甲袋の時作曲 | 都市野北津道

-ta -ka s m x -ta -ka s m x -ta + m+ + + + + -ta + + + + + + -ta + ka s m x